

体験・学習

環境にやさしい

EM家庭菜園講座



ねらい

- 有用微生物群（EM）を活用した生ごみのリサイクルで家庭菜園を実践することで、ごみの減量と資源の有効活用を図る。
- よい微生物と出会えると、こんなに素晴らしいことが起こるのかと実感できる。

概要

- ボカシあえつくり
 - たくさんの生ごみ残渣の場合
新鮮な生ごみにEMボカシを混ぜ合わせ専用のボカシあえ生ごみ容器に入れ発酵を待つて土に還す。
 - 少量の生ごみ残渣の場合
上の方法で容器を使わず直接プランターや土に還す。
- 流すと汚染源になる米のとぎ汁の有効活用
 - とぎ汁に砂糖とEMを加え（ミネラルのある塩を少量加える）発酵を待つて使用する。

場 所

公民館・学校等

時 期
(季節)

通年

対 象

未就学児～大人

人 数

制限なし

プログラム No.11

タイムスケジュール

所要時間

1 時間 30 分

<一般の場合>

- 0分～40分 自己紹介・EMの説明
(地球温暖化をはじめ様々な環境問題を改善していけるお話)
- 40分～80分 ボカシづくり(米のとぎ汁発酵液の作り方・使い方)
- 80分～90分 片付け

<学校等の場合>

【45分授業内で2回実施】 ※学校等の方針に従います。

※1回目と2回目は実践内容で変更します。

- 0分～20分 自己紹介・EMの説明
- 20分～45分 実践・片付け

参加者負担費用

無料

持ち物・準備品

家庭より、ペットボトル等に、米のとぎ汁2ℓ、砂糖 40gを入れて持参してください。

↓目安です。

その他(特記事項)



詳細については、事前に打ち合わせをします。

また、学習会で使用する資料のほかにもいろいろな資料等がありますので、必要な方はご相談ください。(その際、少額な費用が掛かる場合があります。)

※EM生ごみ発酵肥料は、生ごみをEMで発酵させたものです。EMが増殖して発酵が進んでいるため、土に混ぜると分解が進み、良質の栄養源になるとともに、優れた土壌改良効果があります。(EMには、乳酸菌・酵母・光合成細菌が含まれています。)

その他EMは、EMの特徴である波動を用いて植物、樹木の樹勢回復、堀、河川の浄化、鳥獣対策、環境改善など多方面に活躍できます。

プール清掃にも役立ちますので、まずはご連絡ください。

実施団体

EM共生ネットワーク山梨峡中支部

支部長 山村 丈夫 Tel 090-2179-0986 Fax 055-252-9528

事務局 青木 のり子 Tel/Fax 055-233-6991

E-mail arigato-em@mx3.nns.ne.jp